VCasJSONManager操作マニュアル

はじめに

このソフトウェアは、VirtualCastのconfig.jsonファイルを管理するツールです。

注意事項

VCasJsonManagerは、VirtualCastのconfig.jsonを直接書き換えることがあります。 すでにconfig.jsonを 作成している場合は、VCasJsonManager起動前にバックアップを取っておくことをお勧めします。

操作方法

メイン画面



メイン画面はこのような感じです。

機能によって、以下のように分けられています。



①config.json編集

config.jsonを編集する場所です。各ボタンをクリックすることで、設定ダイアログが表示されます。 config.jsonについては、VirtualCast Wikiなどを参照してください。 config.jsonにてリストとなっている項目の設定ボタンには、現在設定されるアイテム数が表示されます。

②プリセット設定

編集したconfig.jsonをプリセットして保存したり、保存済みのプリセットを呼び出す場所です。

③config.json操作

VirtualCastのフォルダーにあるconfig.jsonファイルを操作する場所です。

④動作設定

VCasJsonManagerの動作設定を行うダイアログを表示するボタンです。VCasJsonManagerの自動終了設定、VirtualCastのフォルダーの指定はここから行います。

⑤メニュー

メニューを表示するボタンです。メニューからは、以下の操作が可能です。

- JSONファイルのインポート
- JSONファイルのエクスポート

プリセット設定について

プリセット設定の最上部に表示されているのは、現在読み込んでいるプリセットの名前です。 編集したconfig.jsonの内容は、「上書き保存」ボタンか、「別名で保存」ボタンで保存できます。

上書き保存

現在読み込んでいるプリセットの内容に上書きで保存します。

別名で保存

新しい名前のプリセットを作成して保存します。

ゴミ箱マークのボタンは削除ボタンです。現在読み込んでいるプリセットを削除します。 プリセット選択の部分に、保存されているプリセットのリストが表示されます。選択すると、選択したプリ セットを読み込みます。

config.jsonの操作について

VirtualCastのフォルダーにあるconfig.jsonを直接操作します。

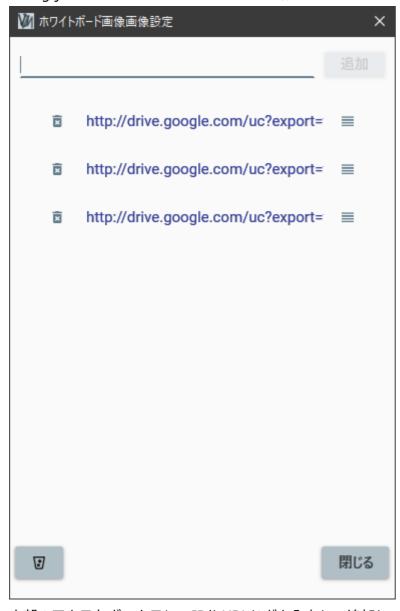
「読み込み」ボタンで、config.jsonの内容を読み込みます。「更新」ボタンで現在の編集内容でconfig.jsonを更新します。

「更新してVirtualCast起動」ボタンをクリックすると、現在の編集内容でconfig.jsonを起動した後、VirtualCastを起動します。

config.jsonの操作は、動作設定にてVirtualCastのフォルダーが指定されていないと正しく動作しません。

リスト項目の編集ダイアログ

config.json内でリストとなっている項目の編集は、以下のようなダイアログで行います。



上部のテキストボックスに、IDやURLなどを入力して追加してください。

モデルや動画などのIDを設定するリストについては、二コ二立体や二コ二コ動画の該当するページのURLを入力すると、ID部分を自動抽出します。

また、画像URLを設定するリストでGoogleドライブの共有リンクのURLを入力すると、画像を直接表示する URLに自動変換します。

左下のゴミ箱アイコンは、リスト内の全項目を削除します。 各リスト項目の右側の三本線をドラッグする と、リスト項目を並べ替えることができます。

JSONファイルのインポートとエクスポート

メニューから、JSONファイルのインポートやエクスポートができます。

インポート

他のconfig.json編集ツールで作成したJSONファイルなどをインポートできます。

インポートしたJSONに、VCasJsonManagerで対応していないプロパティがある場合でも、そのプロパティはプリセットやconfig.jsonに 保存されます。

エクスポート

現在編集中の内容を、任意のJSONファイルにエクスポートします。

VCasJsonManager 1.3.2.7 Copyright © 2019 TOMA